



News Letter 12月号



お知らせ

・年末年始の診療予定

12/31 (火) ~ 1/3 (金) まで休診とさせていただきます。
年末は12/30(月)まで、年始は1/4 (土) より診療再開となります。
何卒よろしくお願いいたします。

・インフルエンザ予防接種

費用 4,000円(税込) /1回

予約制となっておりますが、在庫があれば当日接種も可能です。
※豊島区に住民票がある**65歳以上の方は2,500円(税込)**、小児で助成のある方は、**2,000円(税込) /1回**となります。

対象者の方には区より案内状が届いておりますのでご確認ください

コラム

～ とびひって何?～

とびひとは、細菌による皮膚の感染症で、正式には伝染性膿痂疹（でんせんせいのうかしん）と言います。擦り傷や湿疹などで皮膚を掻きむしり、浅い傷ができたところに細菌が入ることで、赤く腫れ、細菌の入った水ぶくれができ、それが破れ、細菌に触れることで、触れた他の場所にも感染していくものです。このように、**火事の飛び火のようにあっという間に広がる**ことから、「とびひ」と呼ばれているのです。とびひには、**水ぶくれができる水疱性膿痂疹（すいほうせいのうかしん）**と、**厚いかさぶたができる痂皮性膿痂疹（かひせいのうかしん）**の二種類があります。**水疱性膿痂疹**は、黄色ブドウ球菌によって引き起こされる症状で、顔や胴体・腕・膝などに半球状の赤みやかさぶたを伴う水ぶくれが次々にできます。この水ぶくれは簡単に破れて、皮膚がじゅくじゅくになります。7歳未満乳幼児がかかりやすくなっており、保育園や幼稚園で拡大するケースが多くみられます。**痂皮性膿痂疹**はA群β溶血性レンサ球菌溶連菌（溶連菌）によって引き起こされる症状です。赤みが出た後、膿がたまった水ぶくれができます。この水ぶくれが破れ、ただれると、かさぶたになるのが特徴です。こちらは年齢に関係なく見られ、学生寮などの人が密集する環境で広がる可能性があります。とびひの治療には、主に**抗生物質**が用いられます。**症状が強い場合には軟膏も併用**する場合があります。発症者本人だけでなく、細菌に触れる他の人も感染するので、家族内で**タオルや衣服などの共用を避ける**ことが望ましいでしょう。また、症状のある部分はよく洗い、これ以上広がらないようにガーゼで覆うようにしましょう。

2024年12月



診療時間

午前： 9：00～12：30※土曜は午前のみ
午後： 15：00～18：30※休診：水、日、祝

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 休診	2	3	4 休診	5	6	7
8 休診	9	10	11 休診	12	13	14
15 休診	16	17	18 休診	19	20	21
22 休診	23	24	25 休診	26	27	28
29 休診	30	31 休診	1 休診	2 休診	3 休診	4